



九中だより

令和7年2月17日(月)

第10号

立川市立立川第九中学校 校長 敦澤 雅規

TEL042-535-1415 Fax042-534-6958

教育目標 やさしく・かしこく・たくましく

【令和6年度学校評価アンケート結果のまとめ】

校長 敦澤 雅規

【生徒】 (肯定的評価…「そう思う」+「概ねそう思う」)

項目	内容(設問)	そう思う	概ねそう思う	あまりそう 思わない	思わない	分からない	肯定評価	△▼
学校生活	① 学校教育目標を知っている	42.0%	38.8%	13.9%	2.4%	4.5%	80.8%	▼0.7
	② 毎日楽しく学校に通っている	32.7%	49.0%	12.7%	3.7%	2.0%	81.7%	△5.0
	③ 時間やきまりを守って生活している	43.3%	49.8%	4.1%	0.4%	2.4%	93.1%	△6.5
	④ 学校行事に一生懸命参加している	60.0%	33.1%	4.5%	1.6%	0.8%	93.1%	△1.4
	⑤ 部活動に一生懸命参加している	55.1%	27.8%	4.5%	4.1%	8.6%	82.9%	△1.8
	⑥ 学校で、学力や体力を身に付けられている	39.2%	46.9%	9.0%	1.6%	3.3%	86.1%	△2.2
	⑦ 先生や生徒は、学校でいじめや暴力が起きないように努力している	37.6%	42.4%	9.4%	2.0%	8.6%	80.0%	△6.8
授業	⑧ 忘れ物をしないで授業に参加している	33.9%	55.1%	7.3%	2.0%	1.6%	89.0%	△1.9
	⑨ 授業がよく分かる(九中スタンダードを基に授業をしている)	28.6%	49.8%	16.3%	6.1%	2.9%	78.4%	0
	⑩ 授業が楽しい	13.5%	48.2%	22.4%	12.7%	3.3%	61.7%	△3.4
	⑪ 評価方法がよく分かる	24.1%	46.1%	19.2%	6.1%	8.2%	70.2%	△2.5
	⑫ 立川市民科では、自分で立てた課題について、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現することができた	27.3%	42.0%	10.2%	3.3%	14.7%	69.3%	△5.5
家庭生活	⑬ 毎日朝食を食べている	76.3%	13.5%	4.1%	4.5%	1.6%	89.8%	▼1.5
	⑭ 毎日家で勉強している	31.0%	31.4%	24.9%	10.6%	2.0%	62.4%	▼7.2
小中連携 推進	⑮ 小学校での学習や活動が、中学校での学習や活動につながっていたり、生かされたりしていると思う	39.2%	37.6%	14.3%	3.3%	5.7%	76.4%	▼2.3

保護者

項目	内容(設問)	そう思う	概ねそう思う	あまりそう 思わない	思わない	分からない	肯定評価	△▼
学校生活	① 教育目標や学校経営方針などを分かりやすく伝えている	19.3%	58.0%	10.0%	3.3%	9.3%	77.3%	▼3.5
	② 学習活動や環境については、子どもの安全・安心が十分に確保されている	20.7%	66.0%	5.3%	3.3%	4.7%	86.7%	▼4.0
	③ 学力向上や体力向上に組織的に取り組んでいる	14.0%	54.0%	20.0%	4.0%	8.0%	68.0%	▼5.5
	④ 学校行事は充実している	24.7%	62.7%	10.0%	0.7%	2.0%	87.4%	△4.0
	⑤ 部活動は充実している	18.7%	34.0%	29.3%	14.0%	4.0%	52.7%	△4.6
	⑥ 保護者や地域との連携による学校経営を行っている	13.3%	54.0%	10.0%	4.0%	18.7%	67.3%	▼1.2
授業	⑦ 分かりやすい授業を行っている	12.7%	45.3%	14.7%	2.0%	25.3%	58.0%	▼5.6
	⑧ 子どもの人権を尊重した指導を行っている	19.3%	52.0%	7.3%	2.7%	18.7%	71.3%	▼5.3
	⑨ いじめや暴力根絶に組織的に取り組んでいる	18.7%	46.7%	13.3%	4.0%	17.3%	65.4%	▼2.5
	⑩ 授業改善に努めている	9.3%	42.0%	9.3%	2.0%	37.3%	51.3%	▼5.5
	⑪ 立川市民科では、探究的な学びの実現に向けて組織的に取り組んでいる	16.0%	44.7%	3.3%	0.7%	35.3%	60.7%	△0.2
家庭生活	⑫ お子様は毎日規則正しい生活を送っている	25.3%	58.7%	11.3%	4.7%	0.0%	84.0%	△3.7
	⑬ お子様は毎日家庭学習を行っている	23.3%	40.0%	24.7%	12.0%	0.0%	63.3%	▼1.6
	⑭ 小学校と中学校が連携して、学校教育に取り組んでいる	14.7%	48.0%	18.0%	5.3%	14.0%	62.7%	▼4.6
小中連携 推進	⑮ 小学校と中学校の連携は、各学校の教育の充実に大切である	46.7%	44.7%	4.0%	0.0%	4.7%	91.4%	△6.9



昨年の12月から冬休みにかけて実施いたしました「令和6年度学校評価アンケート」の集計結果等を報告させていただきます。大変お忙しい中、短い期間でのアンケートにご協力いただきましてありがとうございます。QRコードを読み取り「Forms」からアンケートにお答えいただく形式を取りましたが、思うように保護者の方からの回収率が上がらず、何度もお願いメールを配信させていただきました。その結果、回収率が50.3%と残念ながら昨年度を下回ってしまいました。回収につきまして今後の課題として考えていきたいと思っております。いただいた結果をふまえ課題を整理し、次年度の教育課程の編成に活かしてまいります。以下にアンケート結果の特徴的な点を載せます。

【肯定的評価（「そう思う」＋「概ねそう思う」）が70ポイント（以下P）を超えた項目（R5）】

生徒	保護者
15項目中12項目 (15項目中11項目)	15項目中6項目 (15項目中7項目)

【昨年度との比較で3ポイント以上上昇した項目】

生徒	保護者
5項目	4項目
②「毎日楽しく学校に通っている」76.7P→81.7P：+5P、③「時間やきまりを守って生活している」86.6P→93.1P：+6.5P、⑦「先生や生徒は学校でいじめや暴力が起きないように努力している」73.2P→80.0P：+6.8P、⑩「授業が楽しい」58.3P→61.7P：+3.4P、⑫「立川市民科では自分で建てた課題について情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現することができた」63.8P→69.3P：+5.5P	④「学校行事は充実している」83.4P→87.4P：+4P、⑤「部活動は充実している」48.1P→52.7P：+4.6P、⑫「お子様は毎日規則正しい生活を送っている」80.3P→84P：+3.7P、⑮「小学校と中学校の連携は、各学校の教育の充実にとって大切である」84.5P→91.4P：+6.9P

【昨年度との比較で3ポイント以上下降した項目】

生徒	保護者
1項目	7項目
⑬「毎日家で勉強している」69.6P→62.4P：-7.2P	①「教育目標や学校経営方針等を分かりやすく伝えている」80.8P→77.3P：-3.5P、②「学習活動や環境については、生徒の安全・安心が十分に確保されている」90.7P→86.7P：-4P、③「学力向上や体力向上に組織的に取り組んでいる」73.5P→68P：-5.5P、⑦「分かりやすい授業を行っている」63.6P→58P：-5.6P、⑧「子どもの人権を尊重した指導を行っている」76.6P→71.3P：-5.3P、⑩「授業改善に努めている」56.8P→51.3P：-5.5P、⑭「小学校と中学校が連携して、学校教育に取り組んでいる」67.3P→62.7P：-4.6P

全体としては、生徒と保護者を合わせた30項目中18項目が70P以上の肯定的評価でした。50P以上で見ると30項目すべてです。特に生徒アンケートでは多くが昨年度を上回っており、生徒の1/3が昨年から入れ替わっているとはいえ、子どもたちの健やかな活動を推進してきた取組の成果として捉えたいと思います。一方で保護者の皆様のアンケート結果では特に「分からない」のポイントがほとんどの項目で昨年を上回り（中には37.3Pというものもありました）、肯定的評価が昨年度を下回るものが増える一因にもなっており、取組を反省するとともにいかに教育活動を分かりやすく発信しご理解いただくかが大切であると考えます。

学校生活では、昨年度の結果の課題であった「いじめや暴力への対応」について、生徒の肯定的評価が上昇しました。改善策をたてながら組織的に対応してきた成果だと受け止めます。今後も立川市教育委員会や関係諸機関と連携を図りながら対応して参ります。保護者の方からは「④学校行事は充実している」が昨年に比べて4P上昇しました。今後も教職員の働き方改革も踏まえながら取り組んで参ります。一方「③学力向上や体力向上に組織的に取り組んでいる」が下降しており、学校での対応や取組をより丁寧にお伝えしていきたいと考えます。また「⑥保護者や地域との連携による学校経営を行っている」が微減しました。体育大会や音楽学習発表会などの行事や収穫祭、農園活動では多数の保護者・地域ボランティアの方々にご協力いただき成果を得ましたが、引き続き連携を重視しながら積極的に公開・発信して参ります。部活動については、教員の負担を考え、全員が顧問となり複数顧問制で運営しております。教員の人数の関係上、生徒や保護者の方々のご要望になかなかお応えできない状況です。また、現在立川市でも部活動の地域連携・地域移行を検討している最中であり、今後の動きを注視していくとともに、引き続きより充実した部活動運営を目指し、持続可能な部活動を図って参りたいと思います。ご理解とご協力をお願いいたします。

授業では、昨年度下降した生徒の「⑩授業が楽しい」が上昇しました。教員の中で今年度の課題として取り組んできましたので、嬉しい数値です。「ワクワクさせる授業展開」を計画し、勉強が苦手な生徒でも「楽しかった・面白かった」と思える授業づくりを、今後も目指して参ります。また「よく分かる授業」も引き続き工夫改善していきます。一方で保護者の方からは「⑦分かりやすい授業を行っている」「⑩授業改善に努めている」が生徒と相反する形となっており、謙虚に受け止めるとともにアンケート項目の「分からない」を減らせるよう引き続き学校公開や道徳授業地区公開講座等においてご覧いただく機会を設け、ホームページ等でも発信して参ります。また、生徒の「⑪評価方法がよく分かる」の項目におきまして、保護者の方の自由意見をいただきました。教科担任はどの評価材料（テスト、提出物等）で評価をするか計画を立て評価をし、授業の中で生徒に説明をしておりますが、さらに丁寧に伝えるとともに、疑問点や分からないところは遠慮なく質問してよい等改めて伝えて参ります。

家庭生活では、生徒の「⑬毎日家で勉強している」保護者の「⑬お子様は毎日家庭学習を行っている」がいずれも下降しています。今後も授業の中で適切に課題を提供して参りますが、ご家庭でも目標やルールを策定する等して少ない時間でも学習する習慣が確立できるようご協力をよろしくお願いいたします。

小中連携教育では、挨拶運動（小中のそれぞれの代表が赴き昇降口前で朝の挨拶をしました）や小学校での授業アシスタント（中学生が小学校に出向き低学年の授業のアシスタントをしました）、部活動交流（吹奏楽部が小学校に行き教えました）6年生の九中訪問（授業見学や九中の説明を行いました）などを行ってきましたが、発信が足りなかったこともあったかと考えております。今後もホームページ等を利用してさらなる工夫をして参ります。

この他、自由記述にも多くのご意見やご要望、ご感想等をいただきました。ありがとうございます。匿名希望のご意見が複数ありましたが、回答者が保護者であることの確認と該当のご家庭と直接の対応が必要になることもあるため匿名にしております。ご理解の程お願いいたします。いただいたご意見等につきましては全教職員で共有し、真摯に受け止め今後の教育活動に生かしてまいります。現在、アンケート結果の各項目の数値等をふまえ、今年度の教育活動の成果と課題を明確にした上で、改善策を練り、令和7年度の教育課程の編成に取り組んでいるところです。今後につきましては、「生徒一人一人が目を見せ、ワクワクしながら前向きに活動できる学校」を創造するために、生徒と教職員、保護者と教職員、そして教職員間における信頼関係をこれまで以上に構築し、本校の教育活動のより一層の充実を図ってまいりますので、何とぞよろしくご協力をお願いします。